



二俣川小だより

4月号

横浜市立二俣川小学校 令和2年4月7日

校長 泉 太郎



「できた！」の笑顔がいっぱいの1年に

泉 太郎

校庭の桜の木も少し前に満開を迎え、入学する子どもたち、進級する子どもたちを今か今かと待っていました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、入学式、始業式は行えたものの、休校が続く中でのスタートとなりました。

今年度、二俣川小学校の校長になりました泉太郎です。伝統ある二俣川小学校に着任し責任の重さを感じていますが、目の前の子どもたちを大切に、保護者の皆様、地域の皆様にご支援をいただきながら、学校づくりをしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

私は、「学校はできることが増える場所であってほしい」と考えています。勉強でも遊びでもスポーツでも何でもよいと思います。これができるようになったという体験をたくさん味わってほしいのです。達成感や満足感を得ることは、より頑張ってみようとか、次はこんなことをやってみようというチャレンジする気持ちになり、前向きに生きていくことにつながります。

二俣川小学校も新たに教職員を迎え新体制となりました。私たち教職員は、子どもたちが学校で様々な力を身につける（できることを増やす）ために、個に寄り添い協力して指導・支援にあたります。

ご家庭では、ぜひ子どもたちの成長を応援してください。子どもたちは褒められると喜びます。「こんなことができるようになったよ。」「もう少しできそうなんだ。」と子どもたちが話したときに、小さなことでも共感し褒めたり、励ましたりしてほしいと思います。

保護者の皆様には、進級、入学にあたり、子どもたちに期待があると同時に、不安や心配なこともあることでしょうか。安心して学校生活を送るためにも、何かありましたら早めに担任や児童支援専任教諭等に相談をしてください。

1年間の学校生活を通して、子どもたちが「できた！」と笑顔で話せるような二俣川小学校にしていきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校もこの先の見通しをもつことが難しい状況です。また、今年度予定している教育活動は例年と大きく変更せざるを得ないものも出てくると考えられます。学校としては、国や横浜市、教育委員会からの方針を受け、できるだけ迅速に情報を保護者地域の皆様にお伝えしていきたいと思っております。

本年度も本校の教育活動へのご理解、ご協力、そして厚いご支援をよろしくお願いいたします。